

## 定 例 公 安 委 員 会

日 時：平成28年11月4日 9時00分～13時00分

出席委員：入谷委員長・立花委員・天谷委員・中西委員

### 1 全体審議（公安委員会会議室）

案件	件 名	担当部	出席者
1	年末年始における特別警戒の実施	警務部	本 部 長
2	平成28年度全国警察逮捕術・拳銃射撃競技大会への出場		総 務 部 長 警 務 部 長
3	主要事件の検挙	生活安全部	生活安全部長
4 報告	主要事件の検挙	刑事部	地 域 部 長 刑 事 部 長
5	交通事故発生状況（平成28年10月末）	交通部	交 通 部 長
6	第13回交通安全高齢者自転車愛知県大会の開催		警 備 部 長 名古屋市警察部長
7	平成28年度愛知県・弥富市津波・地震防災訓練への参加	警備部	情報通信部長

### 2 個別審議（公安委員執務室）

案件	件 名	出席者
1 報告	全国警察本部長会議の開催結果	本 部 長

案件	件 名	担当部	出席者
2 決裁	公安委員会宛文書等の受理（10件）	総務部	公安委員会執務官
3 報告	人事案件	警務部	警 務 部 長
4 決裁	苦情の調査結果（3件）		住 民 サ ー ビ ス 課 長
5 報告	監察案件		監 察 官 室 長
6 決定	聴聞等の実施結果・決定 54件	総務部	首 席 聴 聞 官 聴 聞 官

## 議事の概要

### 1 全体審議

#### (1) 警務部

##### ア 年末年始における特別警戒の実施

警務部長から、

「重点犯罪等抑止及び初詣等に伴う雑踏事故等の防止を目的とした特別警戒を、12月1日(木)から平成29年1月6日(金)までの間実施する」旨の報告があった。

##### イ 平成28年度全国警察逮捕術・拳銃射撃競技大会への出場

警務部長から、

「11月8日(火)、警視庁術科センターにおいて全国警察逮捕術大会及び拳銃射撃競技大会が実施され、本県警察も出場する」旨の報告があった。

#### (2) 生活安全部

##### 主要事件の検挙

生活安全部長から、

風営法違反幫助事件の検挙概要について報告があった。

委員から、

「難しい事件であると思うが、ぜひ真相を解明していただきたい」旨の発言があった。

#### (3) 刑事部

## 主要事件の検挙

刑事部長から、  
連続忍込みの事件の検挙概要  
について報告があった。

委員から、  
「粘り強い捜査でよく検挙された」  
旨の発言があった。

## (4) 交通部

### ア 交通事故発生状況（平成28年10月末）

交通部長から、平成28年10月末の交通事故発生状況について、  
「交通事故死者数は、10月中18人で前年同期と比べ4人減少した。  
10月中の交通死亡事故の主な特徴は、  
単独事故が多発  
高速道路交通警察管内が多発  
ポケモンGOが関連する死亡事故が発生  
である。

11月中の主な取組は、  
年末に向けた交通死亡事故抑止対策の実施  
交通死亡事故抑止に向けた緊急対策の実施  
愛知銀行と連携した高齢者の交通事故抑止に向けた反射材普及  
等キャンペーンの実施  
である」  
旨の報告があった。

委員から、  
「反射材は夜間の事故抑止に非常に有効であるとのことなので、今以  
上に徹底した配布、普及に努められたい」  
旨の発言があった。

## イ 第13回交通安全高齢者自転車愛知県大会の開催

交通部長から、

「11月10日（木）午前9時30分から、名古屋国際展示場ポートメッセなごやにおいて、第13回交通安全高齢者自転車愛知県大会の開催する。

この大会を通じて、自転車乗用中の高齢者が当事者となる交通事故の発生を抑止し、自転車利用時における交通ルールとマナーの一層の高揚と定着を図る」

旨の報告があった。

## (5) 警備部

平成28年度愛知県・弥富市津波・地震防災訓練への参加

警備部長から、

「11月6日（日）午前9時から弥富市において実施される愛知県・弥富市津波・地震防災訓練に愛知県警察から部隊が参加する」

旨の報告があった。

## 2 個別審議

### (1) 全国警察本部長会議の開催結果

本部長から、

10月28日に開催された全国警察本部長会議の結果について報告があった。

### (2) 公安委員会宛文書等の受理（10件）

公安委員会執務官から、

10月31日までに届いた公安委員会宛の文書等10件について報告があり、公安委員会は「交通取締りに関する申出」を警察法第

79条に規定する苦情として受理し、警察本部長に対して調査指示する旨決裁した。

(3) 人事案件

警務部長から、  
人事案件  
について報告があった。

(4) 苦情の調査結果（3件）

住民サービス課長から、  
公安委員会宛の「犯罪捜査に関する苦情」及び「職務質問に関する苦情」  
2件の計3件について調査結果の報告及び申出者に対する通知文案の提示と  
説明  
があり、1件については原案どおり、2件については一部修正の上、決裁し  
た。

(5) 監察案件

監察官室長から、  
監察案件  
について報告があった。

委員から、  
「発生原因を究明し、それに見合った処分を検討されたい」  
旨の発言があった。

(6) 聴聞等の実施結果・決定

首席聴聞官及び聴聞官から、  
運転免許取消処分等に関する意見の聴取等結果 50件

風俗営業等の停止処分に関する聴聞結果  
について報告があり、行政処分を決定した。

4 件

## 定 例 公 安 委 員 会

日 時：平成28年11月11日 9時00分～12時10分

出席委員：立花委員・天谷委員・中西委員

### 1 全体審議（公安委員会会議室）

案件	件 名	担当部	出席者
1	平成28年度全国警察逮捕術・拳銃射撃競技大会の結果	警務部	本 部 長
2	外国語対応モデル交番の運用	地域部	総 務 部 長
3	主要事件の検挙		警 務 部 長
4	報告 刑法犯・重要窃盗犯の認知・検挙状況（平成28年1～10月）	刑事部	生活安全部長
5			主要事件の検挙
6	愛知県サイバーテロ対策協議会第9回総会の開催	警備部	刑 事 部 長
7	行進又は集団示威運動に関する条例の許可申請及び許可（平成28年10月中）		交 通 部 長
			警 備 部 長
			名古屋市警察部長
			情報通信部長

### 2 個別審議（公安委員執務室）

案件	件 名	担当部	出席者
1 決裁	公安委員会宛文書等の受理	総務部	公安委員会執務官
2 決裁	愛知県公安委員会事務専決規程の一部改正	警務部	住民サービス課長
3 裁定	犯罪被害者等給付金支給裁定		
4 報告	監察案件		監察官室長
5 決裁	行政訴訟の発生及び応訴		訟 務 官
6 決裁	犯罪捜査のための通信傍受に関する法律の改正に伴う司法警察員等の指定に関する規則の一部改正（案）	生活安全部	生活安全総務課長
7 決裁	愛知県暴力団排除条例による勧告	刑事部	組織犯罪対策課長
8 報告	反射材の活用促進に向けた取組	交通部	交通総務課長
9 報告	警察職員の援助派遣	警備部	警 備 課 長
10 決定	聴聞等の実施結果・決定	総務部	首席聴聞官 聴 聞 官
			54件

## 議事の概要

入谷委員長が欠席のため、立花委員が代行を務め議事を進行した。

### 1 全体審議

#### (1) 警務部

##### 平成28年度全国警察逮捕術・拳銃射撃競技大会の結果

警務部長から、

「11月8日（火）に警視庁術科センターにおいて開催された全国警察逮捕術大会及び拳銃射撃競技大会に本県警察も出場し、拳銃射撃競技大会の団体戦第1部において優勝した」

旨の報告があった。

#### (2) 地域部

##### ア 外国語対応モデル交番の運用

地域部長から、外国語対応モデル交番の運用について、

「訪日外国人が多く訪れる場所を管轄する交番を外国語対応モデル交番として、外国語対応が可能な職員の配置や各種資料を活用することにより、日本語を解さない外国人からの事件・事故、遺失・拾得の届出、地理案内等に対応する。警察庁から当県を含む5都府県が指定され、当県は中村警察署名古屋駅西交番をモデル交番として11月28日（月）からしばらくの間運用する」

旨の報告があった。

委員から、

「今後、運用について何か具体的な予定はあるのか」

旨の質問があり、

地域部長から、

「まず6ヶ月間運用した時点で、良好点、問題点等の検証を実施し、効果的な運用に努める」



旨の説明があった。

委員から、

「『モデル』としての運用だけでなく、ぜひ拡大する方向で進めていただきたい」

旨の発言があった。

#### イ 主要事件の検挙

地域部長から、

ひたたくり被疑者の検挙概要  
について報告があった。

委員から、

「直接逮捕した警察官だけでなく、検挙に貢献した他の警察官にも表彰を検討していただきたい」

旨の発言があった。

### (3) 刑事部

#### ア 刑法犯・重要窃盗犯の認知・検挙状況（平成28年1～10月）

刑事部長から、平成28年1月から10月の刑法犯・重要窃盗犯の認知・検挙状況（前年同期との比較）について、

「 刑法犯の認知件数は58,306件で、5,846件減少した  
刑法犯の検挙件数は17,577件で、596件減少した  
刑法犯の検挙率は30.1パーセントで、1.8ポイント上昇した  
刑法犯の検挙人員は12,022人で、667人減少した  
重要窃盗犯の認知件数は7,594件で、1,592件減少した  
重要窃盗犯の検挙件数は2,653件で、60件増加した  
重要窃盗犯の検挙率は34.9パーセントで、6.7ポイント上昇した  
重要窃盗犯の検挙人員は391人で、24人減少した」

旨の報告があった。

## イ 主要事件の検挙

刑事部長から、  
女性被害傷害致死事件の検挙概要  
について報告があった。

委員から、  
「被害者のためにも、一日も早く真相を究明していただきたい」  
旨の発言があった。

## (4) 警備部

### ア 愛知県サイバーテロ対策協議会第9回総会の開催

警備部長から、  
「11月24日（木）午後1時30分から、愛知県警察本部において、愛知県警察と県内重要インフラ事業者等で構成する愛知県サイバーテロ対策協議会の第9回総会を開催し、更なる信頼関係を醸成することにより、サイバーテロ等の未然防止と事案発生時の対処能力の向上を図る」  
旨の報告があった。

### イ 行進又は集団示威運動に関する条例の許可申請及び許可（平成28年10月中）

警備部長から、10月中の行進又は集団示威運動に関する条例の取扱状況  
について、  
「16件の許可申請を受理し、全て許可した」  
旨の報告があった。

## 2 個別審議

### (1) 公安委員会宛文書等の受理

公安委員会執務官から、  
11月7日までに届いた公安委員会宛の文書1件  
について報告があり、決裁した。

(2) 愛知県公安委員会事務専決規程の一部改正

住民サービス課長から、  
「『国外犯罪被害弔慰金等の支給に関する法律』及びその下位法令が11  
月30日に施行されることに伴い、愛知県公安委員会の権限に属する事務の  
うち、公安委員会の名において警察本部長が専決することのできる事務の  
範囲を定めた『愛知県公安委員会事務専決規程』の一部を改正する」  
旨の説明があり、決裁した。

(3) 犯罪被害者等給付金支給裁定

住民サービス課長から、  
重傷病給付金支給裁定 1件  
について説明があり、原案どおり裁定した。

(4) 監察案件

監察官室長から、  
監察案件  
について報告があった。

(5) 行政訴訟の発生及び応訴

訟務官から、行政訴訟の発生及び応訴について、  
「愛知県警察本部長による分限処分等の取消しを求め、平成28年9月30  
日、名古屋地方裁判所に提訴されたため、応訴したい」  
旨の報告及び説明があり、決裁した。

(6) 犯罪捜査のための通信傍受に関する法律の改正に伴う司法警察員等の指定に関する規則の一部改正（案）

生活安全総務課長から、

「『刑事訴訟法等の一部を改正する法律』の制定及び公布に伴い、『犯罪捜査のための通信傍受に関する法律』が改正され、通信傍受の対象犯罪が拡大されたことから、通信傍受に関する手続を定めた『司法警察員等の指定に関する規則』（平成12年愛知県公安委員会規則第9号）を一部改正する」

旨の説明があり、決裁した。

(7) 愛知県暴力団排除条例による勧告

組織犯罪対策課長から、

「愛知県暴力団排除条例第25条の規定により、勧告を実施する」旨の報告があり、決裁した。

(8) 反射材の活用促進に向けた取組

交通総務課長から、

反射材の活用促進に向けた取組について報告があった。

委員から、

「前回の公安委員会を受けての素早い立ち上がりはさすがである。無理なく利用できる物を考案して、反射材の普及を促進し、交通事故の未然防止を図られたい」

旨の発言があった。

(9) 警察職員の援助派遣

警備課長から、

「沖縄県公安委員会から、本県公安委員会に対し、警察法第60条第1項に基づく援助要求があり、必要な警察職員を派遣する」旨の報告があった。

(10) 聴聞等の実施結果・決定

首席聴聞官及び聴聞官から、

運転免許取消処分等に関する意見の聴取等結果	49件
風俗営業等の停止処分に関する聴聞結果	5件

について報告があり、行政処分を決定した。

定 例 公 安 委 員 会

日 時：平成28年11月18日 9時00分～12時25分

出席委員：入谷委員長・立花委員・天谷委員・中西委員・佐伯委員

1 全体審議（公安委員会会議室）

案件	件 名	担当部	出席者
1	12月の行事予定	警務部	本 部 長 総 務 部 長 警 務 部 長
2	第59回愛知県警察拳銃射撃競技大会の実施		
3	主要事件の検挙	生活安全部	生活安全部長 地域総務課長
4	主要事件の検挙	刑事部	刑 事 部 長 交通総務課長
5	年末の交通安全県民運動の実施	交通部	警 備 部 長 名古屋市警察部長 情報通信部長
6	企業と連携した運転経歴証明書所有者に対する優遇制度の拡充		

2 個別審議（公安委員執務室）

案件	件 名	担当部	出席者
1 決裁	公安委員会宛文書等の受理（4件）	総務部	公安委員会執務官
2 決裁	激励の上申		
3 決裁	警察署協議会委員の委嘱		
4 報告	平成28年度秋の業務監察実施結果	警務部	首席監察官
5 報告	監察案件		
6 裁決	運転者区分決定に対する審査請求（3件）		
7 裁決	運転免許取消処分に対する審査請求	警務部	訟 務 官
8 裁決	放置違反金納付命令に対する審査請求（2件）		
9 決裁	探偵業者に対する営業停止命令の実施	生活安全部	生活安全総務課長 子ども女性安全対策課長
10 報告	ストーカー行為等の規制等に関する法律に基づく警告の実施		
11 決裁	愛知県暴力団排除条例による勧告	刑事部	組織犯罪対策課長
12 決定	聴聞等の実施結果・決定 53件	総務部	首席聴聞官 聴 聞 官

## 議事の概要

### 1 全体審議

#### (1) 警務部

##### ア 12月の行事予定

警務部長から、12月の行事予定について、  
「県警強調業務は、  
年末における特別警戒の実施  
であり、各部強調業務は、  
年末の交通死亡事故抑止対策の強化  
である」  
旨の報告があった。

##### イ 第59回愛知県警察拳銃射撃競技大会の実施

警務部長から、第59回愛知県警察拳銃射撃競技大会について、  
「11月24日(木)午前9時30分から、愛知県警察学校射撃場において開  
催する」  
旨の報告があった。

#### (2) 生活安全部

##### 主要事件の検挙

コンビニ強盗事件被疑者の検挙概要  
について報告があった。

##### 委員から、

「更なる犯行を未然に防ぐことができ良かった」  
旨の発言があった。

### (3) 刑事部

#### 主要事件の検挙

刑事部長から、  
詐欺事件グループの検挙概要  
新幹線車内におけるすり被疑者の検挙概要  
について報告があった。

委員から、  
「どちらも見事な検挙であった」  
旨の発言があった。

### (4) 交通部

#### ア 年末の交通安全県民運動の実施

交通総務課長から、  
「年末の交通安全県民運動が12月1日（木）から10日（土）までの10  
日間に実施されることから、同運動を盛り上げ、県民の交通安全意識の  
高揚と安全行動の定着を図る。  
運動重点は、  
飲酒運転の根絶  
子どもと高齢者の交通事故防止  
夕暮れ時と夜間の歩行中・自転車乗用中の交通事故防止  
後部座席を含めた全ての座席のシートベルトとチャイルドシー  
トの正しい着用の徹底  
である」  
旨の報告があった。

また、交通総務課長から、  
「11月17日に愛知県知事により本年5回目となる交通死亡事故多発警  
報が発令されたことに伴い、交通指導取締活動を始めとした街頭活動等  
を一層強化し、連続多発する交通死亡事故に歯止めを掛ける」  
旨の報告があった。



## イ 企業と連携した運転経歴証明書所有者に対する優遇制度の拡充

交通総務課長から、

「高齢運転者が当事者となる交通事故を減少させるため、企業等に対して、運転経歴証明書所有者に対する優遇制度の設置を働き掛け、高齢者が運転免許証を自主返納しやすい環境整備に努めているが、このたび、中警察署とラーメンチェーンを展開する地元企業が連携し、運転に不安を覚える者等の運転免許証の自主返納の動機付けとして、運転経歴証明書の所有者に対する新たなインセンティブを付与することとした」

旨の報告があった。

委員から、

「自主返納の促進につながることを期待したい」

「高齢者の交通事故防止には反射材の普及も有効であるとのことだが、最近は傘等の身近な小物に反射材を施すなど工夫された商品もあるようなので、広報してみてもいいか」

旨の発言があった。

## 2 個別審議

### (1) 公安委員会宛文書等の受理（4件）

公安委員会執務官から、

11月14日までに届いた公安委員会宛の文書等4件について報告があり、公安委員会は「職務質問に対する申出」及び「告訴等の取扱いに関する申出」の2件を警察法第79条に規定する苦情として受理し、警察本部長に対して調査指示する旨決裁した。

### (2) 激励の上申

公安委員会執務官から、

浄水器仕入代補填名下現金手交型オレオレ詐欺事件特別捜査本部

に対する激励の上申について説明があり、決裁した。

(3) 警察署協議会委員の委嘱

公安委員会執務官から、  
警察署協議会委員の委嘱  
について報告があり、警察署協議会委員 1 人の委嘱について決裁した。

(4) 平成28年度秋の業務監察実施結果

首席監察官から、  
平成28年度における秋の業務監察の実施結果  
について報告があった。

(5) 監察案件

首席監察官から、  
監察案件  
について報告があった。

(6) 運転者区分決定に対する審査請求（3件）

訟務官から、運転者区分決定に対する審査請求3件について、  
請求内容の説明及び「裁決書案」の提示と説明  
があり、審議し、いずれも原案どおり裁決した。

(7) 運転免許取消処分に対する審査請求

訟務官から、運転免許取消処分に対する審査請求について、  
請求内容の説明及び「裁決書案」の提示と説明  
があり、審議し、原案どおり裁決した。

(8) 放置違反金納付命令に対する審査請求（2件）

訟務官から、放置違反金納付命令に対する審査請求2件について、請求内容の説明及び「裁決書案」の提示と説明があり、審議し、いずれも原案どおり裁決した。

(9) 探偵業者に対する営業停止命令の実施

生活安全総務課長から、

「法人の代表者が、探偵業務に関し、従業員に対する法令違反防止のための措置を尽くしていなかったことにより、従業員が探偵業務従事中に住居侵入事件を敢行したことから、今後の探偵業の業務の適正が著しく害されるおそれがあるため、探偵業の業務の適正化に関する法律第15条第1項に基づく営業停止命令を実施する」

旨の報告と営業停止命令書案の提示があり、審議し、原案どおり決裁した。

委員から、

「適正な指導を実施していただきたい」

旨の発言があった。

(10) ストーカー行為等の規制等に関する法律に基づく警告の実施

子ども女性安全対策課長から、ストーカー行為等の規制等に関する法律に基づく警告の実施について、

「平成28年10月中は、ストーカー行為等の規制等に関する法律に基づき、押し掛け、行動監視の告知、粗野乱暴な言動、名誉を害する事項の告知等を理由に45件の警告を実施した」

旨の報告があった。

(11) 愛知県暴力団排除条例による勧告

組織犯罪対策課長から、  
「愛知県暴力団排除条例第25条の規定により、勧告を実施する」  
旨の報告あり、決裁した。

(12) 聴聞等の実施結果・決定

首席聴聞官及び聴聞官から、  
運転免許取消処分等に関する意見の聴取等結果 49件  
風俗営業等の停止処分に関する聴聞結果 4件  
について報告があり、行政処分を決定した。

## 定 例 公 安 委 員 会

日 時：平成28年11月25日 10時00分～12時45分

出席委員：入谷委員長・天谷委員・中西委員・佐伯委員

### 1 全体審議（公安委員会会議室）

案件	件 名	担当部	出席者
1	愛知県警察音楽隊「ふれ愛コンサート」の開催	総務部	本 部 長 総 務 部 長
2	第59回愛知県警察拳銃射撃競技大会の結果	警務部	警 務 部 長 生活安全部長
3	報告 主要事件の検挙	生活安全部	地 域 部 長 刑 事 部 長
4	主要事件の検挙	刑事部	交 通 部 長 警 備 部 長
5	主要事件の発生・検挙	交通部	名古屋市警察部長 情報通信部長

### 2 個別審議（公安委員執務室）

案件	件 名	担当部	出席者
1	決裁 公安委員会宛文書等の受理（3件）	総務部	公安委員会執務官
2	報告 人事案件	警務部	警 務 部 長
3	報告 監察案件		首 席 監 察 官
4	決裁 行政訴訟の発生及び応訴		訟 務 官
5	裁決 行政文書不開示決定に対する審査請求に係る愛知県情報公開審査会の答申及び愛知県公安委員会の裁決（案）		
6	報告 いわゆる「ぼったくり」防止に関する条例試案	生活安全部	保 安 課 長
7	決裁 愛知県暴力団排除条例による勧告（2件）	刑事部	組 織 犯 罪 対 策 課 長
8	決定 聴聞等の実施結果・決定 54件	総務部	首 席 聴 聞 官 聴 聞 官

## 議事の概要

### 1 全体審議

#### (1) 総務部

愛知県警察音楽隊「ふれ愛コンサート」の開催

総務部長から、

「12月10日（土）午後1時から、日本特殊陶業市民会館において、県民の警察活動に対するより一層の理解と協力を確保するとともに、防犯意識や交通安全意識の向上を図るため、愛知県警察音楽隊による『ふれ愛コンサート』を開催する」

旨の報告があった。

#### (2) 警務部

第59回愛知県警察拳銃射撃競技大会の結果

警務部長から、

11月24日に開催された第59回愛知県警察拳銃射撃競技大会の結果について報告があった。

#### (3) 生活安全部

主要事件の検挙

組織的な偽装結婚事件の検挙概要  
について報告があった。

委員から、

「こういった事案は多いものなのか」  
旨の質問があり、

生活安全部長から、

「潜在性の高い犯罪であり、端緒を入手することが困難ではあるが、年

に数回は検挙に至っている」  
旨の説明があった。

#### (4) 刑事部

##### 主要事件の検挙

刑事部長から、  
一般住宅を対象にした組織的空き巣事件の検挙概要  
について報告があった。

委員から、  
「余罪も多数あるようなので、全容解明に尽力していただきたい」  
旨の発言があった。

#### (5) 交通部

##### 主要事件の発生・検挙

交通部長から、  
名古屋市北区地内における死亡ひき逃げ事件の検挙概要  
名古屋市天白区地内における死亡ひき逃げ事件の検挙概要  
について報告があった。

## 2 個別審議

### (1) 公安委員会宛文書等の受理（3件）

公安委員会執務官から、  
11月21日までに届いた公安委員会宛の文書等3件  
について報告があり、公安委員会は「相談の対応に関する申出」を警察法第  
79条に規定する苦情として受理し、警察本部長に対して調査指示する旨決裁  
した。

(2) 人事案件

警務部長から  
人事案件  
について報告があった。

(3) 監察案件

首席監察官から、  
監察案件  
について報告があった。

(4) 行政訴訟の発生及び応訴

訟務官から、行政訴訟の発生及び応訴について、  
「愛知県警察本部長によるストーカー行為等の規制等に関する法律に基づき警告処分の取消し等を求め、平成28年9月30日、名古屋高等裁判所に控訴がなされたため、応訴したい」  
旨の報告及び説明があり、決裁した。

(5) 行政文書不開示決定に対する審査請求に係る愛知県情報公開審査会の答申及び愛知県公安委員会の裁決（案）（6件）

訟務官から、  
6件の行政文書不開示決定に対する審査請求に係る愛知県情報公開審査会の答申及び答申を踏まえた裁決書案の提示と説明があり、いずれも原案どおり裁決した。

(6) いわゆる「ぼったくり」防止に関する条例試案



保安課長から、  
酒類提供等事業に係る不当な勧誘、料金の取立て等及び酒類提供等事業  
への場所の提供の規制に関する条例試案  
について報告があった。

(7) 愛知県暴力団排除条例による勧告（2件）

組織犯罪対策課長から、  
「愛知県暴力団排除条例第25条の規定により、勧告を実施する」  
旨の報告2件があり、いずれも決裁した。

(8) 聴聞等の実施結果・決定

首席聴聞官及び聴聞官から、  
運転免許取消処分等に関する意見の聴取等結果 53件  
風俗営業等の停止処分に関する聴聞結果 1件  
について報告があり、行政処分を決定した。